

# 学位論文のさがし方

～ 学内から他大学まで、論文を探してみよう ～



学位論文の多くは図書として出版されたりしないため、入手が難しい資料です。ここではそうした学位論文の探し方についてご説明します。

修士論文または卒業論文は入手方法があまりなく、本学以外は各大学の事務あるいは著者に直接問い合わせるくらいしかありません。ただし、Webで要旨などを公開しているところも増えてきていますので、各大学の図書館HPなども確認してみましょう。

## 1. 札大学生の卒論・ゼミ論・修士論文を閲覧したい場合

卒論・ゼミ論は図書館では保管していません。ゼミ担当教員に問い合わせてください。

ただし、要旨集などは図書館の「第2閲覧室内の札大紀要コーナー」または「3階書庫」に所蔵しています。OPACでの検索は可能です。

経済学部	「経済学学生論集」を発行しており指導教員の評価も載せている。
外国語学部	外国語学部では「Youth Forum」、ロシア語学科では「総合ゼミナール誌：На Нищёка」を発行している。
法学部	「ゼミナール論文要旨集」を発行している。
経営学部・文化学部 女子短期大学部	要旨集等は作成していない。
大学院	大学院事務室で修士論文を保管しているので、直接確認すること。

## 2. 国内の学位論文を閲覧、入手する方法

どのような学位論文が書かれているのかは次の方法で分りますが、その論文を閲覧・入手するには該当大学や著者に直接問い合わせてください。詳細については、3階参考カウンターでご相談ください。

### (1) 特定の大学のものを探す場合

**JAIRO 試験公開版** <http://jairo.nii.ac.jp/>

国立情報学研究所が収集している日本の学術機関リポジトリ※に蓄積された学術情報（学術雑誌論文、学位論文等）を横断的に検索できるサービスです。大学を限定することや資料の種別を指定することもできます。「日本の機関リポジトリ一覧」では各機関リポジトリへリンクします。

※学術機関リポジトリ (Institutional Repository) : 大学等の学術機関で生み出された知的生産物(さまざまな研究成果)を電子的な形態で蓄積・保存し、学内外に公開する電子アーカイブシステムです。

## 論文の概要と審査の要旨 / 学位論文要旨集 [3階二次文献コーナー]

博士の学位を授与したときに大学では「論文の概要と審査の要旨」「学位論文要旨集」などを作成しています。本学図書館は、これらの資料を数校分所蔵していますが、無い場合は直接該当大学に問い合わせてください。OPAC検索はできません。

また、紀要(大学・研究機関などで定期的に出す研究論文集)でも「学位論文要旨集」として発行される場合があります。紀要は[3階書庫]に大学名順で所蔵されています。

### (2) 博士論文を探す場合

**学術研究データベース・リポジトリ 博士論文書誌データベース** <http://dbr.nii.ac.jp/>

国立情報学研究所が、国内の国公立大学等で授与された博士号の学位論文について、**標題・著者名・学位の種類**等をデータベース化したものです。博士課程を持つ大学等のほとんどを網羅しています。

**国立国会図書館 NDL-OPAC** <http://opac.ndl.go.jp/>

日本国内および海外の博士論文を検索できます。日本国内の論文は1968年以降(それ以前の資料も順次遡及入力中)受け入れ分です。また、海外の論文は科学技術分野に関するものが中心です。資料は関西館に所蔵しています(博士論文の全てを所蔵しているわけではありません)。

**Book Park (ブックパーク)** <http://www.bookpark.ne.jp/>

博士論文公開を目的に電子出版にて博士論文を販売しています。登録されている大学および出版会の学位・博士論文を検索できます。

### 3. 海外の学位論文を検索、入手する方法

国立国会図書館を検索する以外にも次の方法があります。これらの検索は無料です。多くはオンラインで購入もできますが、代金は各自負担となります。

**ProQuest (旧称 UMI : University Microfilms International) 社** <http://disexpress.umi.com/dxweb>

学位論文の収集機関 ProQuest Information and Learning 社が提供するデータベース「Dissertation Express」では、米国およびカナダその他各国主要大学世界の主要研究機関で受理された学位論文検索や Order number の確認ができます。ProQuest 日本支社 (<http://www.proquest.jp/>) では販売代理店を確認できます。

**サンメディア** <http://www.sunmedia.co.jp/modules/ct7/index.php?id=1>

「Dissertation Express」の日本語利用案内が確認できます。

**雄松堂書店学位論文センター** <http://yushodo.co.jp/ydsc/index.html>

米国学位論文の他に、MIT 学位論文、英国学位論やフランス学位論文も取り扱っています。

2009年2月現在

・・・図書館はみなさんの学習・研究を応援しています・・・